NEWS RELEASE

2020 年 11 月 12 日
NTT アドバンステクノロジ株式会社
タニウム合同会社

「IT・IoT セキュリティまとめて見守りサービス」を提供開始
～大量の IT 機器と IoT 機器のセキュリティ対策や管理にお悩みのお客様へ、まとめて見える化・感染予防し安心・安全を提供～

NTT アドバンステクノロジ株式会社（以下：NTT-AT、本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：木村丈治）と、Tanium, Inc.（以下：タニウム、本社：カリフォルニア州エメリービル、Co-CEO：Orion Hindawi）は、2020 年 10 月にエンドポイントセキュリティ（PC やサーバー等、端末機器のセキュリティ）分野における新たなパートナー契約を締結しました。

これにより、NTT-AT は、タニウムの日本法人であるタニウム合同会社（本社：東京都港区、代表執行役社長：古市 力）と連携し、マルウェアなどのサイバー攻撃の脅威が深刻化する IT 機器・IoT 機器管理の課題解決のため、情報資産である IT 機器・IoT 機器のリアルタイムでの見える化と予防によるセキュリティリスク低減や、インシデント対応を支援するサービスとして、「IT・IoT セキュリティまとめて見守りサービス」（以下：本サービス）を 2020 年 11 月 16 日から提供開始いたします。

１．提供開始の背景

昨今、製造業や建設業などさまざまな業種のお客様によるデジタルトランスフォーメーションの取り組みが加速し、オフィスや工場などで PC やサーバー等の IT 機器に加えて、広く IoT 機器の導入が進んでいます。しかし、普及が進む一方で、

① 24 時間 365 日、常時監視を行う体制や設備がない
② セキュリティの専門知識を持った人材がいない
③ ネットワークに接続する PC 以外の端末が増えて管理が大変
④ 管理されていない端末を従業員が勝手に接続するのを防ぎたい
⑤ セキュリティ対策をしたいが運用負荷やコストが心配

といったさまざまな問題点や課題が顕在化しています。

また、企業以外での最近の IoT 導入事例として、エネルギー、交通、防災、医療、都市計画などの分野を横断したデータの利活用により生活の快適性を向上させるスマートシティに向けた取り組みが進展しつつあります。スマートシティでは広域に渡って分散設置された大量の IoT センサー等から得られるデータを安心・安全に流通し利活用できることが鍵となります。この安心・安全なデータの流通と利活用を実現するには、大量かつ、多種多様な守るべき IT・IoT 情報資産を見える化して管理する仕組みが必須となっています。

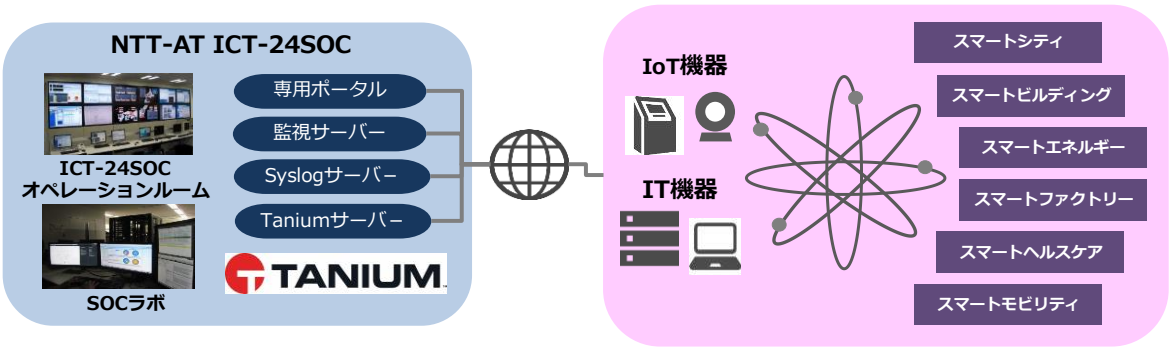
２．パートナー契約締結のねらい

このようなお客様の課題を解決するため、NTT-AT では、従来 IT 機器向けに提供してきた見守りサービス（SOC）に、タニウムが提供するエンドポイントの統合的な管理プラットフォームを利用した「IT 機器の見える化」と、NTT 研究所が開発した AI 技術※1 を搭載した IoT セキュリティゲートウェイを利用した「IoT 機器の見守り」を組み合わせた本サービスを提供することとしました。お客様の情報資産である数千台以上の大量の IT 機器・IoT 機器の状況を見える化することで、普段からセキュリティ上の問題がないかを確認するとともに、IT 機器・IoT 機器がマルウェア等に感染したときには、異常な通信を早期に発見することにより、セキュリティレベルの高い IT・IoT 環境の実現に向けてお客様をサポートします。

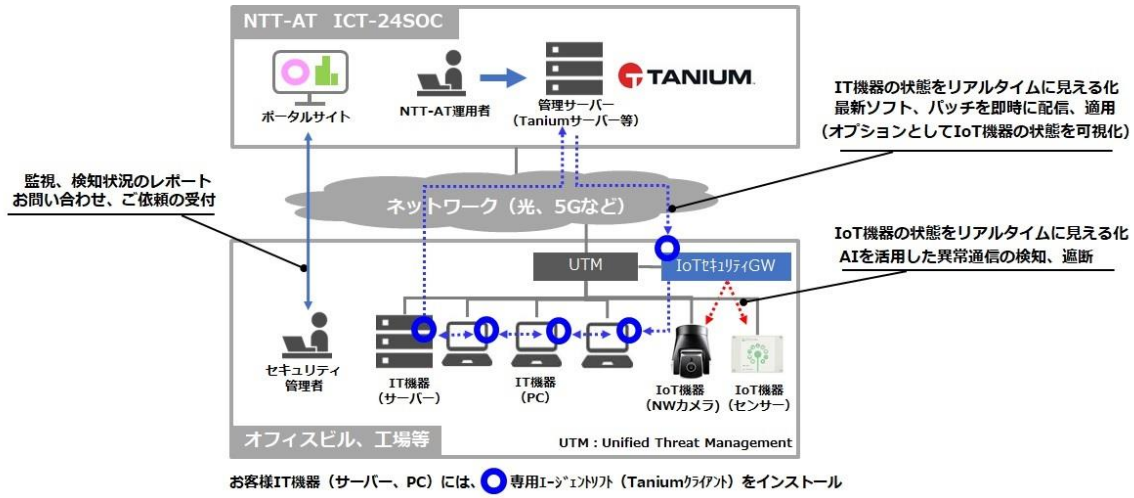
※1 NTT セキュアプラットフォーム研究所が開発した「IoT セキュリティオーケストレーションエンジン（ISE）技術」
IoT 機器の普段の通信状況を AI（機械学習）によって学習し、監視・解析することにより、マルウェアなどに感染した IoT 機器の異常通信を早期に高い精度で検知することが可能な技術。また、許可されていない IoT 機器の接続を自動的に検知することが可能。

３．「IT・IoT セキュリティまとめて見守りサービス」について

NTT-AT の ICT-24 セキュリティオペレーションセンター（ICT-24SOC）が常時監視するタニウムの管理プラットフォームと IoT セキュリティゲートウェイによって、お客様の IT 機器・IoT 機器を 24 時間 365 日見守ります。各種セキュリティ監視業務で培った最先端かつ高度な技術を持つエンジニア集団が、豊富なノウハウを活かしてお客様のシステムを守ります。インシデント発生時には検出されたセキュリティアラートの分析に基づき最善の対策をアドバイスします。



■サービス提供イメージ



■サービスメニュー

以下のサービスを提供します。普段からサイバー攻撃に対する予防として IT 機器・IoT 機器の見える化により問題がないかを確認します。重大なインシデントの可能性がある場合には、より詳細な分析やインシデント対応支援の提供が可能です。

分類		サービス内容
監視サービス ※2	セキュリティ監視	• 不審な通信を検出した場合の通知（アナリストが誤検知を排除し本当に必要なアラートを通知） • 管理外のIoT機器を検出した場合の通知
	レポーティング	• 定期の傾向分析、および影響度分析結果の提示
予防・見える化サービス	メンテナンス	• 定期、もしくはお客様からの申告に基づく対象IT機器へのパッチ適用状況、セキュリティ設定の確認、更新対応※3
	遮断・チューニング	• 攻撃通信の遮断対応 • 感染が疑われるIT機器、IoT機器の隔離 • 誤検知を排除するため、最適化に向けたチューニングを支援
	インシデント対応	• インシデント発生時、または外部組織・団体等からの指摘に基づくリモート調査

※2 監視サービスについては、NTT-AT が 2020 年 10 月 1 日にサービス提供を開始した「FortiGate SOC サービス プラス IoT オプション」でも同等のサービスを提供しています。
https://www.ntt-at.co.jp/news/2020/detail/release201001.html

※3 パッチの適用などメンテナンスは、通常、IT 機器のみ対象です。

４．主な特長

(1) IT・IoT 資産のリアルタイムな見える化・制御

必要なタイミングで数千台規模の大規模環境の IT 機器・IoT 機器の調査を短時間で実行します。未許可の IoT 機器を自動的に検知し、内部犯行等のリスクを低減できます。

(2) 予防によるセキュリティリスク低減

サイバー攻撃に対する予防として IT 機器・IoT 機器※4 のパッチやセキュリティ設定で問題がないかを確認します。予防することで、セキュリティ攻撃によるインシデント対応に掛かる被害額の低減が図れます。

※4：IoT 機器は、機器ごとにカスタマイズが必要となります。

(3) IoT 機器のインシデント対応

IT 機器に加え BACnet プロトコルなど IoT 用のプロトコルを使用した重要機器への攻撃も検知します。NTT-AT の専門家が検知内容に応じて必要な対策案を提示します。

５．提供価格について

本サービスの参考価格は次の通りです。

・年間：14,000 円（税抜）／台

- 上記は、IT 機器と IoT セキュリティゲートウェイを合わせて 5000 台導入いただいた場合の各 1 台あたりの価格です。
- 1 台の IoT セキュリティゲートウェイで複数台の IoT 機器を監視できます。50 台の IoT 機器を監視する場合、IoT 機器 1 台あたりでは年間 280 円となります。

サービスの仕様、価格は構成内容により変更になる場合がございます。販売に関する詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先： https://www.ntt-at.co.jp/product/ict24soc_iot/

６．今後の展開

昨今のコロナ禍におけるテレワークの普及で、社外においてノートパソコン、スマートフォン、タブレット等のモバイルデバイスの活用が進んでいますが、NTT-AT は本サービスラインナップのさらなる拡充としてモバイルデバイスを含めた IT 機器・IoT 機器の見守りサービスを提供する予定です。

７．NTT グループとタニウムの連携について

NTT グループでは、2020 年 4 月に日本電信電話株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：澤田　純）とタニウムが戦略的提携に向け合意しています。[※5]

※5:ニュースリリース(2020 年 4 月 27 日)
「NTT と Tanium スマートワールドを安心安全に支えるセキュリティソリューション展開に関する戦略的提携に向け合意」
NTT ニュースリリース　https://www.ntt.co.jp/news2020/2004/200427a.html
タニウムニュースリリース　https://www.tanium.jp/press-releases/ntt-tanium-japan-2020/

【NTT-AT 会社概要】 https://www.ntt-at.co.jp/

NTT -AT は、1976 年の創立以来、NTT グループの技術的中核企業として、NTT 研究所のネットワーク技術、メディア処理技術、日本語処理技術、環境技術、光デバイス、ナノデバイス技術などの多彩な先端技術のみならず、国内国外の先端技術を広く取り入れ、それらを融合してお客様の課題を解決し、お客様にとっての価値を提供し続けています。

【タニウム 会社概要】 https://www.tanium.jp

タニウムは、要求の厳しい IT 環境向けに構築された統合エンドポイント管理とセキュリティのプラットフォームを提供しています。Fortune 100 社の約半数、小売業や金融機関のトップ企業、６つの全米国軍など、世界規模で洗練された組織の多くが、意思決定、効率的かつ効果的な運用、そして起こりうる障害からの回復力を高めるために、タニウムを利用しています。タニウムは、米国フォーブス誌「2019 年のクラウドコンピューティング トップ 100」で 7 位に、フォーチュン誌「働きがいのある中規模企業ベスト 100」で 10 位にランクされました。

【一般の方のお問い合わせ先】
NTT アドバンステクノロジ株式会社
セキュリティ事業本部
セキュリティサービス&ソリューションビジネスユニット
https://www.ntt-at.co.jp/product/ict24soc_iot/
タニウム合同会社
マーケティング本部：
E-Mail：jpmarketing@tanium.com

【報道関係のお問い合わせ先】
NTT アドバンステクノロジ株式会社
経営企画部
コーポレート・コミュニケーション部門
担当：加藤・増田
E-Mail：inquiry@ml.ntt-at.co.jp
タニウム合同会社
マーケティング本部：
E-Mail：jpmarketing@tanium.com